

最近の自然災害に伴う風力発電設備の被害状況（とりまとめ）

資料 5 - 3

- 令和元年台風10号、13号、15号、17号で、各産業保安監督部への事故報告は、計3件。いずれも人的被害なし。（19号での報告なし）
- 産業保安監督部・事務所にて事故原因究明を終え、再発防止対策を記載の上で、詳報受理済又は近々受理予定。受理後、必要に応じて、監督部等及び本省電安課にて、風車メーカーと協力して、水平展開を実施予定。

自然災害	所在地	発電所名 (基数：運転開始年)	設置者名	機種名	被害と対策概要
台風10号	和歌山県 日高郡	白馬ウインドファーム (20基:2010年～)	白馬ウインド ファーム(株)	GE社製 GE1.5sle	1基のブレード先端剥離 ブレードとタワーの距離の 制御の見直し後、運転
台風13号	沖縄県 宮古島市	宮古土地改良区 風力発電所 (1基:2001年～)	宮古土地 改良区	VESTAS社製 V47-600kW	ブレード折損・飛散、 ナセルカバー飛散 風向計破損によるヨー制 御不能 廃止撤去予定
台風15号	千葉県 旭市	飯岡風力発電所 (5基:2002年～)	(株)関電工	VESTAS社製 V52-850kW	1基のブレード折損・落 下 近々原因究明予定 廃止撤去予定

資料：電気事業法第106条の電気関係報告規則第3条に基づき、各産業保安監督部へ提出された事故報告のうち台風通過後に報告のあったもの。報告後、監督部による現地調査又は立入検査実施済み。